

市民 ZOO クロストーク 3rd

動物への配慮とは？

～ 倫理学の視点から考える ～



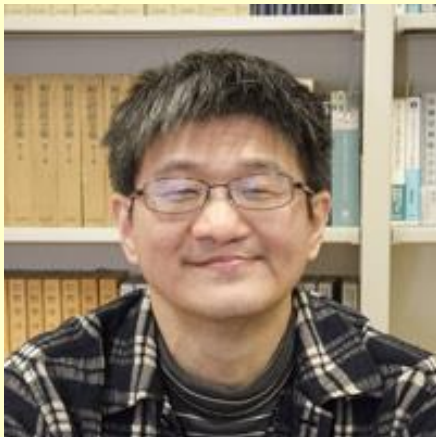
動物の暮らしを少しでもよくしてあげたいという気持ちは、動物に関わる多くの人が持っています。でも何をしたら動物の暮らしがよくなったことになるのでしょうか？ また、そうした「気持ち」は、どんなふうにとらえたらよいのでしょうか。

今回のクロストークでは、「よいこととは何か」「幸せとは何か」といったことをあつかった倫理学の助けをかりて、動物たちに抱くわたしたちの「感情」を動物の福祉の取り組みの中でどう位置づけるのか、動物の福祉とは何かといったことを考えたいと思います。

参考資料：『マンガで学ぶ動物倫理 わたしたちは動物とどうつきあえばよいのか』（伊勢田哲治著／なつたかマンガ、2015年、化学同人）（当日販売予定）

京都大学 教授

伊勢田 哲治 さん



「倫理」というと「〇〇してはならない」ばかり言う堅苦しいものといったイメージがつきまといいますが、最近の倫理学では「感情」の役割が見直されるようになってきています。

帝京科学大学 教授

並木 美砂子 さん



「その個体の苦痛が除かれること」
「その動物らしさが発揮されること」
この2つは同じなのでしょうが？
まったく違うことなのでしょうが？
・・・というようなことを、この頃よく考えています。

×

日時：2017年 7月 15日 (土) 15:00~16:45

会場：地球環境パートナーシッププラザ (GEOC) セミナースペース

渋谷区神宮前 5-53-70 国連大学 1F GEOC 内 <http://www.geoc.jp/access>

参加費：一般 2,000円 サポーター 1,000円

問い合わせ、参加申込み：<https://ws.formzu.net/fgen/S78176817/>

申込み締切り：7月 14日 (金)

主催：特定非営利活動法人市民 ZOO ネットワーク <http://www.zoo-net.org/>

※「市民 ZOO クロストーク」は、ゲスト 2 名による対談形式のイベントです。